

令和4年度 事業報告

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

I 事業の概況

設立3年目を迎えた令和4年度におきましても新型コロナウイルスの感染予防のため定時総会は制約を受けましたが、年々センター事業の普及の成果が見られ年度当初より実績向上が見られた事業展開となりました。

少子高齢化の進展に伴う労働力不足の補完的役割だけではなく、高齢者の健康保持や生きがいの充実とあわせ地域社会を支える担い手として、長年培ってきた知識・経験を生かす場として成果が出てきていると感じております。

請負事業につきましては冬期間降雪が少なかったことから受注件数及び就業延べ人数で前年度と同程度でした。契約金額では対前年度比 8%の増となっております。

3年目を迎えた派遣事業につきましては受注件数 20件、就業延べ人数 3,000人、契約金額は 23,527千円で目標額を達成することができました。今年度も引き続き新たな派遣先の開拓に取り組んでまいります。

また、会員登録につきましては前年度に比較し 8人の増加となりました。

今後も組織の基盤である会員確保に努めてまいります。

潟上市をはじめ、県連合会等関係機関のご指導ご支援、地域社会の皆様のご理解ご協力を厚く感謝申し上げます。

II 事業実施状況

(1) 事業の普及啓発

センター事業の普及啓発のため市関連団体と連携し説明会を実施しました。チラシ配布など会員による就業時におけるPR活動を展開してまいりました。今後も機会をとらえ普及啓発に努めます。

(2) 就業機会の拡大・会員の入会拡大の促進

基盤強化のため「一会員、ひとり入会を目指す」をスローガンに会員拡大に努めた結果、年度目標は達成できました。

今後も入会登録説明会を定期的に関催しセンターの基本理念や就業のしくみ等について説明を行い、会員の入会拡大促進に努めます。

また会員が希望職種に就業できるよう就業機会拡大に一層努めてまいります。

(3) 安全・適正就業の推進

常に会員の安全・適正就業に対する意識の高揚のため事務局からの声掛けを行い、就業中や就業途上における事故防止に努めてまいりました。また、県連合会及び事務局による安全パトロールを実施し安全就業の推進に積極的に取り組んでまいりました。

令和4年度におきましても傷害事故は発生しておらず会員の安全就業への努力により事故防止に関し着実に成果が上がっていることが認められ、県連合会より「努力賞」をいただいております。

物損事故が上半期に5件発生しました。下半期は発生がありませんでした。今後とも会員一人ひとりに「安全はすべてに優先する」を確認してまいります。

(4) 高齢者活躍人材育成事業及び技能講習の実施

令和4年度におきましては県連合会主催の「剪定講習」を実施しました。定員を上回る参加者があり、新規会員の入会にもつながっております。

(5) 労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施

適正就業の徹底と人手不足分野等の就業拡大を推進するため、連合会と連携してシルバー派遣事業に取り組んでまいりました。

受注件数 20 就業延人数 3,615人 契約金額 23,527千円

(6) 地域社会への奉仕活動の実施

地域社会に貢献するシルバー人材センターを実践するため、市役所施設の除草、清掃などの奉仕作業を実施しました。

Ⅲ 事業目標の達成状況

項目	目標値	実績値
1. 登録会員数	145人	149人
2. 就業延べ人数	10,000人	12,322人
3. 受注件数	1,500件	1,480件
4. 請負契約額	38,000千円	39,995千円
5. 派遣契約額	22,000千円	23,527千円

※就業延べ人数、受注件数には派遣を含む